**現場の週報から（令和5年1月2日～2月5日）**

**【1月2日～1月８日】**

■デイサービスわかなの杜：鈴木樹江さん

・1/6(金）東照宮へ初詣に出かける。午前と午後に分かれて出かけています。事前に参加希望者を募り出かけています。当日は、天候も穏やかで参加されたみなさんも厳かな気持ちで参拝され、それぞれに手を合わせている姿を見守らせていただきました。参拝後、みなさんに喜んでいただけました。

■デイサービスみやぎの杜：髙橋美也子さん

・新年になり、寒い日が続きますが、時間を見つけて近場～ちょっと遠出の神社へ参拝へ行っています。　まず、近場の二木神社ですが・・・いつも外出のイベントには参加しないSさんが珍しく行きたいと言ってくださり、やはり、初詣は別格なんだなと思いました。今まで行っていたのに行けなくなったと話していたのが印象的でした。二木神社は歩いても行けそうなくらい近いのですが、行くきっかけがなかったので、今回私も初めて参拝にいきました。車椅子の方は階段が５段程あるので大変ですが、そこはよいしょ！と持ち上げて乗り越える髙橋＆加藤。

そして、別グループは塩釜神社へ。混んでいたそうですが、なんとか近くに車を止めて参拝。『初めて行った！！』と話されていた方や、『久しぶりだった～』と話す方も。参拝スタイルもてんでばらばらで、ポケットから小銭を探してお賽銭を入れる方や、『お願いするだけじゃだめなんだぞ。』なんて話してその辺をぶらぶら見学される方も。そして、『私は宗派が違うから～と、お賽銭はあげないけどお参りするわ。』なんて方も。

それぞれの個性があって、そして、それぞれの方が大切にするものがあるので、そこは自由でいいね、なんて思った出来事でした。

天気の良い日にまたゲリラ的に参拝にお誘いしたいなと思います。

■さくらグループホーム：及川玲奈さん

・今週は新年会をしました。　事前に新年会の計画を立てていく中で、やはり餅のリクエストが多くありました。１日には食べていた餅。今回は白玉粉などでアレンジして一緒に丸め夕食に味わっています。日中はカルタ取りや風船バレーと身体を動かしています。 今年ももちとりゾウさんの出番はありませんでした。

■ケアホームさくらの杜：志賀千春さん

・年末お正月飾りをし、お正月は、玄関先へ皆さんで書いた絵馬を飾りました。皆さんの願いは、「美味しいものが食べたい」、「出掛けたい」、「健康で過ごしたい」書かれていました。落ち着いた、楽しい一年になりますように。

■グループホームはるかの杜：後藤浩樹さん

・近くの八木山神社へ初詣に出かけております。職員が少ない中ですが、「今できること」を考えて職員一同頑張っており感謝です。

・Hさん、神奈川の姪っ子さんとLINEのテレビ電話で面会してます。数分ではありますが、久しぶりにご本人の表情が見れて良かったですと姪っ子さんが話されておりました。

■グループホームななみの杜：澤村直子さん

・本日9時の健康観察を終了し、無事２階ユニットのコホート解除となりました。11月末の１階コホートから始まり、その後１階、２階と12月は３回のコホートとなり、ほぼコホート対応の１か月となりました。

利用者さんにも個室での生活、お風呂の中止など、不便をかけたまま年を越し、新年を迎えました。

今年１年は、利用者さんにとって良い事、楽しい事を沢山行える１年にしたいと思います。

まず手始めに、利用者さんの大好物のお寿司を食べようかなと考え中です。

・昨日19時半頃、山縣滋さんが永眠されました。10月半ばから点滴のみとなり、看取りケアを実施していましたが、コホートなどもあり、思うように入浴など出来ませんでした。ただ、今月２回目のコホー解除後、ベッド上でシャンプーをする事が出来ました。職員３人で声を掛けながら久々にシャンプーを行い、途中Yさんがあくびをする場面がありました。気持ち良くてあくびをしたのかな？等職員同士話をしたりしました。実は、明日はYさんの91歳の誕生日でした。作成していた色紙を、本日午後の出発時に一緒に持って行ってもらおうと思います。Yさん、今まで沢山ありがとうございました。

■グループホームあおばの杜：関内利奈さん

・２Fユニットにて、初詣に出かけられております。「寒いけど、外を歩くのも気持ちがいいもんだね」「1年もあっという間だねぇ」とご利用者同士での会話に花が咲き、笑顔の表情が見られておりました。

1階ユニットでも初詣に行く予定をご利用者と一緒に計画中です。

■介護老人保健施設希望の杜：齋藤淳さん

・今週はご利用者さんの要望に応え、クラッカー作りを行いました。皆さん「おいしい」と喜ばれており、Ｙさんは「こんなオシャレでおいしい食べ物があるんだね」と驚かれておりました。また、二十歳を迎えるスタッフの成人式があり、希望の杜のご利用者やスタッフに晴れ着姿を見せに来てくれていました。ご利用者さんの皆さん感動されており、「おめでとう！無事に成人式を迎えられて良かったね、感動した！」と涙を流して喜ばれている方もおりました。

■ケアハウスいちいの風：亀澤加代さん

・コホート継続しており、ご利用者さんはそれぞれ静かに居室で過ごされています。日数か経つにつれてストレスを感じておられますが、必要物や食べたいものは職員が買い出しに行ったり、おやつにおしるこを召し上がって頂いたり、少しでも笑顔になって頂きたく、そしてこの期間を乗り越えようと頑張っています。職員の皆さんの気づきや心配り、フォローし合う気持ちが力になっていると感じます。解除になったら、お正月をいちいの風のみんなで仕切り直したいと思います。

■特別養護老人ホームふたばの杜：渡邊麻衣子さん

・年明けに初詣に行ってきました。なかなか外出の機会がない方にお誘いし、一緒に行くことができ、新年早々外出の機会が多くなる予感がします。

■介護老人保健施設いずみの杜：菅原健さん

・今週は青麻神社に初詣に行ってきました。初詣に来られる参拝の方も多くありにぎやかなお参りでした。去年、外出ができなかった方をメインに行くことができ「職員の健康を祈ってきたよ」と嬉しい言葉も聞かれました。「外出は最高！」と皆さんの満面の笑みを見ることができました。

■グループホームゆづるの杜：高橋智子さん

・2階のユニットでコホート対応となりましたが、利用者さん、スタッフに感染が広がらずに済んでほっとしているところです。陽性となったスタッフも体調が回復しているとのことでした。スタッフと対策についてあらためて確認しながら対応していきたいと思います。利用者さんには年明け早々、窮屈な思いをさせてしまったので、今週はのびのびと楽しんでいただけるように声がけを行っていきたいと思います。助っ人に入ってくださった濱松さん、今現在も毎日助っ人に来てくださっている杜の家ゆづるの皆さん、お忙しい中、本当にありがとうございます。

■グループホームゆかりの杜：加藤知佐さん

・今週はお誕生日の方が３名いらっしゃいました。ご用意したケーキと共に素敵な笑顔の写真も沢山とれました。コロナ禍の中でもお一人おひとりの特別な日を共に大切に過ごしていきたいと思います。

■グループホームけやき：渡邉江利子さん

・１日にはおせち料理、2日にみんなでお餅を食べました。「あー餅だ。美味しい」と言われながら召し上がられておりました。もちとりぞうさんを準備しておりましたが使用することなくぺろりと召し上がられておりました。

■グループホームはごうの杜：大﨑美智子さん

・ご家族へお電話した際に、「今年もコロナとの共存の一年になりそうですが、感染対策に対して、職員のみなさんの努力と制限のある日常を過ごされている苦労を考えると、早くマスクの無い日常に戻りことを祈ってます。職員のみなさんもお身体に気をつけて下さい」と、温かいお言葉をいただいております。

■グループホームみやぎの杜：鈴木篤史さん

・１月３日につばめユニットのMさんが永眠されました。先月から状態が低下しており、年を越せるか分かりませんでした。お正月３日ではありましたが、最後は苦しまず、穏やかに旅立たれました。ご家族からも感謝の言葉を頂きました。

■ゆかりの杜：佐藤理恵さん

・今週は皆さんと新年のご挨拶をし、初詣に出掛けております。昨年は榴ケ岡天満宮に出掛けていた為、今年も行ってみると駐車場の予約が必要という事で入れず、がっかりする出来事がありました。その為、東照宮にて初詣を行い、帰りに与平沼へ白鳥を見に行きました。持参していたおやつを白鳥に上げようとすると白鳥ではなく「トンビやカラスの襲撃をうけた！」と新年早々、驚きの思い出となりました。

■デイサービス悠々：梅村卓也さん

・12月28日　皆さんよりきりたんぽ鍋が食べたいとのお話があり、鍋パーティーを行いとても美味しくいただきました。

・1月６日　初詣に行きました。みなさん『今年は良い年になりそうだ』と話されておりました。

■みはるの杜診療所：庄司崇浩さん

・8日に新年会を実施しました。午後からはリクエストに応えて塩釜神社に向かいましたが、かなりの渋滞だったため、急遽七ヶ浜へのドライブに変更。久しぶりのドライブ外出に皆さん満足されたようでした。自宅に帰ってからもずっとドライブの話をしていたというエピソードも聞かれております。

■さくらデイサービスセンター：三邉純さん

・新年明けましておめでとうございます。１月４日仕事始めの日にお正月をどう過ごしたかお聞きすると「どこにも行かずゆっくりしていた方、親戚の方が来て賑やかだった方、お餅をいっぱい食べた方、正月休み期間中ＳＳだった方」など様々でした。年末年始は人の動きが多く日々の水際対策をしっかり全員で取り組んでいかなければと感じています。今年もよろしくお願い致します。

**【1月９日～1月１５日】**

■介護老人保健施設さくらの杜通所リハビリテーション：大嶋貴子さん

・1/10に新年会を行いました。玄関には職員菊地さんが休日返上でご利用者のIさんと作成してくれた門松を飾り、中にも鳥居や千代紙の花飾りを飾って正月気分を演出しました。昼食は、いつもと違った食事を、ということで、ご利用者の皆様に肉料理、魚料理のどちらかを選んでいただき外部業者にお弁当を注文しました。おやつにはどらやきをお出しし、福引大会をお楽しみいただきました。時間を見つけて準備してくれた職員の皆さん、担当職員の皆さん、ありがとうございました。



■介護老人保健施設希望の杜：齋藤淳さん

・1月9日、希望の杜2階に入所されているｋさんの100歳のお祝いをみんなで行いました。普段あまり食が進まないｋさんも、職員手作りのプリンはすべて召し上がられていました。また、ご家族とライン電話を使用しながらお祝いのお言葉を頂いておりました。

■グループホームかなでの杜：佐藤政博さん

・ターミナル期に入ったHさんが13日に94歳の誕生日を迎えました。隣席のJさんがプレゼントを渡しに居室に訪れ、「まだ大丈夫。頑張りましょうね！」と励ます姿があり、Hさんもニヤリとされておりました。普段は自己中心的な（失礼！）振る舞いも多いJさんの内面を垣間見た瞬間でした。

■グループホームあおばの杜：関内利奈さん

・2月に向けてご入居者と一緒に室内飾りをどのようにするか相談し決めながら作成しております。

「もう2月になるんだねぇ」「ここは、どうするの？」と会話を楽しまれながら作成にご協力をいただき室内にて過ごされるときにも、季節を感じていただけるような設えを今後も作っていきたいと思います。

■さくらグループホーム：及川玲奈さん

・今週は12月に入所された方が生け花が得意とのことでご家族が花などを持って来てくれました。「もうわかんないわよ」と話しながらも真剣なまなざしで取り組んでいました。皆さんで見学し生けてくださった花の前で写真撮影をしました。一気に華やかなホールになりました。



■ケアホームさくらの杜：志賀千春さん

・鏡開きが終わり、小正月の飾りを作りました。職員が持ってきてくれた水の木に、ピンク、緑、白のお団子をさし、玄関とホールへ飾りました。

■グループホームはるかの杜：後藤浩樹さん

・1/12(木)バイキングイベントを行っております。お寿司・ラーメン・天ぷら・エビチリなど準備して好きな物を選んで召し上がっております。日中２人勤務の中で外出はやはり難しく、室内でのイベントが中心ですが、様々な料理に「たまには良いですね」・「美味しね」など笑顔が沢山見れて良い日となりました。

■デイサービスみやぎの杜：髙橋美也子さん

・今週は少し寒さも緩んでお年寄りと日向ぼっこもできて穏やかに過ごせたような気がします。

相変わらず、突発的に初詣にお出掛けを決行しています。今回は福室の深山神社＆田子の二木神社へ。運動不足になりがちな冬ですが、神社の不整地を歩くだけでも普段より運動になるし、運動しようって言っても嫌と言う方も外にでると気分転換にもなるしついでに運動できて、とってもいいなと思いました。

・週の終わりの金曜日。帰る前のざわざわな時間帯に、ふと利用者さん同士で『あなた何曜日に来てるの？』と。Ａさんには火木金、Ｂさんには火金だよとお伝えすると、『えーー、じゃ、私も木曜追加して、来るから』と。

そこにＣさん。『私は何曜日？』『Ｃさんは月水金よ』と。

そしたら、金曜日しか一緒にならないのね・・・とＡさん。

みんなと同じ日に来たいから、『ここに木曜日追加してくれない？』とＢさん。

介護保険の枠組みが歯がゆいですね～。

『勝手に私が決めれるんじゃないんです。でも、意向はケアマネさんにも伝えますね。』と。

でもこころの中ではじゃ、曜日面倒だから、みんな毎日利用ね！！なんて思ってました笑

そんな金曜日でした。

■さくらの杜こども園：我妻亜紀さん

・雪が降っている様子を大喜びで窓から見ている日がありました。園の子供達はみんなとても元気に過ごしています。

・お正月のだるまさんの製作をしたり、２月の節分の製作も行いました。今年は、お面と豆入れの両方を作ります。可愛い手型を取ったりしました。白い画用紙にシェービングブラシで色塗りも頑張っていました。

・暖かい日にお散歩で、久しぶりに公園へ行きました。３名のお子さんたちは皆大喜びで走り回ったり何度も滑り台や遊具を上り下りして、元気いっぱい遊んでいました。公園で遊ぶ事が本当に大好きな様子です。

・最近になって沢山言葉を話すことが出来るようになってきた１歳児さんがいます。毎日いろいろな言葉を覚えているので、職員みんなでとてもびっくりしていますが、たくさん話しかけています。そのお子さんもとても嬉しそうにいつも一生懸命お話しする姿が本当にかわいらしいです。私たち職員も言葉には十分注意しながらたくさん声掛けしていきたいと思っています。

■介護老人保健施設いずみの杜：佐藤佑典さん

・今週は昨年コホートの為渡せなかったクリスマス会用のプレゼントを贈呈しました。皆さん大変喜ばれ、Kさんからは「涙が流れそうで我慢してるんだ…」「私たちからも何かお礼をしなきゃね！」とたくさんの感謝のお言葉を頂きました。

■グループホームかぐらの杜：半澤克也さん

・10日（火）新年会を実施しております。皆さま大好きなお寿司を食べられご満悦でした。「お寿司は大好物、こんな美味しいものを食べられると思わなかった」と新しく仲間に加われたTさんは大喜びでした。まえの施設ではお寿司なんかご馳走になったことは無かったと話され、その後、嬉しそうにご家族へ報告されておりました。

■グループホームゆづるの杜：高橋智子さん

・1階ユニットで1月生まれの方の誕生会を行いました。普段あまりお食事を召し上がらないYさんもケーキのクリームを召し上がってくださいました。最近、Kさんが訪看で来て下さり、Yさんに声をかけて下さると、「先生が来た」と胸の苦しみが消えるようです。娘さんが、もしかしたら亡くなった息子さんを想っているのかもしれないと話されていました。今後もKさんにご協力をいただきながら、精神的にも身体的にも穏やかに過して頂けるように対応していきたいと思います。

・15日に4月に入職予定の新卒の方々の自己紹介を利用者さんと一緒に視聴させていただきました。パソコンからの音が聞こえにくく、詳細までは聞き取り出来ませんでしたが、緊張しながらも自分のことをしっかりと話されているフレッシュな皆さんが、これから一緒に働く仲間として頼もしくみえました。一緒に視聴していたKさんが、Yさんからのご指名に、一言ではなく、自分なりに考えてメッセージを伝えて下さいました。メッセージを伝えた後、画面に写っている自分を見て、「しわがなくてきれいに写ってるね(笑)」と言われていました。わたしとしては、この発言も皆さんにお伝えしたかったです。

■グループホームゆかりの杜：加藤知佐さん

・1/14日大崎八幡宮で行われたどんと祭の様子をご利用者とともにニュースで視聴しました。御神火が流れると皆さん画面に向かい「無病息災」「幸せな一年になりますように」等それぞれ手を合わせられていました。またYouTubeで裸参りのライブ映像を皆さんと拝聴した際は歓声が上がっておりました。

■グループホームはごうの杜：大﨑美智子さん

・わかばユニットとこがねユニットにて、新年会を企画し準備を進めております。本日１６日は、わかばユニットの新年会になっておりますので、ご入居者さんと一緒に職員も楽しい一時を過ごしていきたいと思います。

■グループホームみやぎの杜：鈴木篤史さん

・1月10日にひばりユニットのMさんが永眠されました。ご家族は以前に清山会で努めていた方です。泊まりかけで付き添われていました。スタッフと一緒に付き添われながらご家族が、Mさんが以前デイサービスみやぎの杜を利用されていた過去をとても懐かしそうにお話して下さいました。とても心温まるお話でした。最期はご家族に見守られながら安らかに旅立たれました。ご家族からも感謝の言葉を頂いています。

・かもめユニットは15日に無事コホート解除となりました。

つばめユニットは17日まで継続、18日の朝にコホート解除の予定です。

今回のコホートで他事業所から５名の直接応援、スポットで４名の応援を頂きました。とてもありがたく、なんとか頑張ることが出来ました。ありがとうございました。

■グループホームいずみの杜：大﨑雅之さん

・今週は新年会を行い、書初めや福笑いなどを楽しみました。初詣やどんと祭へも出かけ、1年の健康を願いました。「雪も少なく冬の感じがしないね」と話しながら、毎日のお散歩も継続しています。

■デイホームいずみの杜：福川準さん

・初詣に出掛け、皆さんとお参りしてきました。天気は、雪が降り寒かったですが、お参り出来た事に皆さん、喜ばれていた様子でした。

・新年会を行いました。昼食では、お寿司を出前にし、普段より豪華に行い、午後からは勤子先生にお願いし活け花教室を行い、皆さんの個性が活け花に表れておりました。活けた花を帰りにご家族へ渡すと、感激され「わぁーすごいですねー」「こんな事、出来るんですねー」と、ご家族様が驚かれている様子でした。引き続き、ご利用の方々の出来る事を最大限に活かせれる様に、職員全員でエンパワーメントしていきたいと思います。

■ゆかりの杜：佐藤理恵さん

・12月より新しくご利用になられた方がいらっしゃいます。事前訪問に伺った際には、デイの利用に前向きな言葉は聞かれませんでした。現在、週1回ご利用されておりますが今週のご利用時に昔のご友人やご主人のお話し、息子様の学生時代のお話しを聴かせてくださいました。お帰りの際に「こうやって外に出掛けて、お話をするって良い事ですね。昔を思い出すって大切な事。息子がデイサービスに行った方が良いよって話してくれた意味が分かりました」ととても嬉しいお言葉でした。人との繋がりの大切さを改めて感じました。

■デイサービスわかなの杜：鈴木樹江さん

・1/10（火）午後の時間を使い、餅つき大会を行いました。利用者さんも楽しみにされていた様であり、盛大に新年をお祝いしながら、餅つきを行いました。男性・女性の利用者さんにも杵で餅をついて頂きました。みなさん、それぞれに昔を思い出しながら笑顔で餅つきを楽しまれておりました。餅つきの後は、みなさんに、お汁粉を楽しんで頂きました。もちとりゾウさんを準備しながらの緊張の時間でしたが事故もなく、みなさんに楽しんで頂きました。

・1/11（水）午前・午後の時間を使い、東照宮へ初詣に出かけてきました。天候にも恵まれ、ゆっくりと初詣を楽しんで頂きました。おみくじを買われ、大吉・吉等の結界に利用者さんと職員は盛り上がっておりました。

・1/12（木）午後の時間を使い、100歳を迎えられた利用者さんのお祝いを盛大に、みんなで行いました。ご本人は、照れくさそうにされていましたが、とても喜んで頂けた様です。沢山の利用者さんよりお祝いの言葉や拍手を受け、とても和やかな雰囲気の中でお祝いを行うことが出来ました。

■さくらデイサービスセンター：三邉純さん

・１月８日、９日と２日間新年会を開催しました。玄関に入り賽銭箱を設置しおもちゃの一万円札を入れていただき鈴を鳴らしお祈りしていただきました。その後おみくじを引いていただき、大当たりはドライブ券やエステ券で当てた方は今月中に企画し行う予定です。昼食は新年会お膳とし、午後から職員余興で獅子舞でご利用者の頭を噛み、テーブルクロスではご利用者も参加していただき盛り上がりました。後半は職員対戦で羽根つきで負けたら顔に黒い色画用紙で×や○など形どった物を貼りました。最後に職員二人が園芸用のポールを手足に結び、ラジオ体操第一と氷川きよしのズンドコ節をリズム良く踊り、大盛り上がりの新年会となりました。

絵馬も書いていただきましたが皆さん「今年一年健康でさくらデイサービスセンターに来れますように」と願っていました。私達職員も同じ思いで新年会をお開きとなりました。

**【1月１６日～1月２２日】**

■介護老人保健施設さくらの杜：佐藤恵美子さん

・お正月料理がとてもおいしかったのか、「あれおいしかったね～」と今でも話してくださる利用者さん。成人された職員が着物姿を見せに来てくれたことを嬉しそうに話してくれる利用者さん。自分の成人式の話を武勇伝のように話してくれる利用者さん。今月は新年会の企画もあり利用者さん・職員とても楽しみにされています。

■介護老人保健施設さくらの杜通所リハビリテーション：大嶋貴子さん

・ご夫婦のどちらかが入所、どちらかが通所をご利用されている方々のzoom面会の多い1週間でした。画面にお互いの顔が映った瞬間の驚いた顔や「何か食べたいお菓子ないか？」とお聞きになる姿に、見ているこちらもほのぼのとした気分になりました。

・17日にご利用者が急逝されました。職員も大変衝撃を受け悲しい出来事でしたが、仲の良かったご利用者に何と伝えようか…皆で考えお伝えしました。正解はありませんが、ご利用者同士の関わりについて、これからも丁寧に考えていきたいと思いました。また、最後のご利用時、帰り際にご本人がご希望されていたフットマッサージをしてさしあげられたとのことで、「人が少ないではなく、出来る限りご利用者の声に応えたい」と話し、早速翌日帰るギリギリまでご希望のあった爪切りに取り組む職員の姿もとても頼もしかったです。

■デイサービスわかなの杜：鈴木樹江さん

・1/21(土）午後の時間を使い、おやつ作り（どら焼き）を行いました。当日の利用者さん、男性・女性それぞれに参加をいただき、楽しく和やかな雰囲気の中で、それぞれに役割分担をしながら行われました。小麦粉を混ぜる人、焼く人、あんこと栗を挟む人に分かれ、会話を交え、笑顔で取り組まれており出来上がったどら焼きも良い出来で、みなさんに喜んで頂きました。

■デイサービスみやぎの杜：髙橋美也子さん

・最近デイサービスみやぎでは『まぜるな危険』というワードがはやっています。

というのも、ドライブなどに出かけるときのメンバーで、加藤さんと千葉さん、加藤さんと髙橋、のように選抜するのですが、こないだもまた『まぜるな危険』な出来事がありました。

　いつもはおとなしい佐々木くんが、『今日みんなに聞いて、よかったらドライブに行きたい』と言っていたので、じゃ、加藤さんにサポートしてもらいながら白鳥でも観に行っておいで～と、佐々木くんにも道順を伝え、加藤さんにも佐々木くんも不安みたいだから、○○すぎて、左手に□□が見えたら右折だよ、見ててあげて、なんて伝えたのに、戻ってきたら、『与兵衛沼行けませんでした』と。どうやら違うところにたどり着いてしまったご様子。一体、ハイハイ聞いてたあの返事はなんだったんだ！なんて当人たちも突っ込む始末。目的の与兵衛沼は諦めて、行き慣れた大沼へ行ってきたそうです。まぁ、結果オーライです。

次の日しっかり与兵衛沼はリベンジ。『なんだ～、結構簡単に来れるね』なんて言ってました。

まぜるな危険メンバーばかりで構成されているみやぎの杜ですが・・・

来週もバタバタ忙しくも楽しく過ごしたいと思います。

■さくらグループホーム：及川玲奈さん

・お一人お一人健康状態に大きく変化が出始めています。Hさん家族を交えながら、また本人とじっくりとカラダや今後について話を重ねています。病院へは行きたくないんだここがいいんだとさくらGHに居たいと話してくれています。病院へは行くことを選択しないご本人の希望をご家族へ伝えながら、話を重ねています。家族に会いたい、色んなところへ出かけてみたいHさんの体調と睨めっこしながら、どこまで一緒に共に出来るのか。

■ケアホームさくらの杜：志賀千春さん

・21日に新年会を開催しました。鳥居、賽銭箱、おみくじをスタッフが作成。鳥居は、ホールの入り口に飾り、お参りをし、賽銭箱へお金を入れ願いを込めてお参りをしました。その後おみくじを引いて大吉が出たと喜ばれていました。昼食は、新年弁当を利用者さんと一緒に手作りし、乾杯の音頭を利用者さん同士で行い豪華なお弁当だね。と喜ばれていました。

■グループホームはるかの杜：後藤浩樹さん

・1/17木村優さんが花を持ってきて下さいました。Oさんの命日でした。職員さんも様々な想いがあると思います。私も溺死・窒息事故経験しましたが決して忘れることはありません。ご本人の意思を尊重しながらリスク管理をしっかり行い、風化しないように努めていきます。

■ケアハウスいちいの風：亀澤加代さん

・お正月はコホート中だったため、ゆっくりお話もできなかったご家族さんの面会があったり、通院のためご家族さんとお出かけになったり、思い思いの時間を過ごしました。来週は新年会を予定しています。

■介護老人保健施設希望の杜：冨沢直人さん

・1月9日、希望の杜2階に入所されているｋさんの100歳のお祝いをみんなで行いました。普段あまり食が進まないｋさんも、職員手作りのプリンはすべて召し上がられていました。また、ご家族とライン電話を使用しながらお祝いのお言葉を頂いておりました。

■介護老人保健施設いずみの杜：斉藤慎一さん

・今週は昨年コホートの為渡せなかったクリスマス会用のプレゼントを贈呈しました。皆さん大変喜ばれ、Kさんからは「涙が流れそうで我慢してるんだ…」「私たちからも何かお礼をしなきゃね！」とたくさんの感謝のお言葉を頂きました。

■グループホームかぐらの杜：半澤克也さん

・２階Uさん、お誕生日にてご家族様も面会にお見えになり、お花のプレゼントを受け取り大変喜ばれておりました。少しづつ日常が戻ってきていることにご家族も安堵されていたようでした。

■グループホーム「けやき」：渡邉江利子さん

・先日ご入居様と一緒にハーバリウムを一緒に作りました。「キレイだね」とお部屋に飾られておられました。



■グループホームゆかりの杜：加藤知佐さん

・今週２名、お看取りの方がご逝去されました。ご家族も一緒に見守られ、他者も訪室され、お二方とも寂しい思いなく旅立たれたと思います。グループホームならではの温かい最期の日を迎えられたと感じています。お看取りが初めての職員は経験がある職員と共に一生懸命関わっており、ご本人から様々なことを学ばせていただいたようです。人が人を想う気持ちやチームでの関わりをこれからも大切にしていきたいと思います。

■グループホームはごうの杜：大﨑美智子さん

・20日に、こがねユニットの新年会を行っております。サプライズで、今年成人の日を迎えた愛叶ちゃんのお祝いをご入居者のみなさんで行っています。「まやちゃんお酒飲めるようになったんだね～。よかったね～」と、満面の笑みで話されていたＯさんでした。来月は節分のイベントがありますので、みなさんで大いに楽しんでいきたいと思います。

■グループホームみやぎの杜：鈴木篤史さん

・1月18日にひばりユニットのHさんが永眠されました。最期はご家族がすぐに駆け付けられ、見守られながら安らかに旅立たれました。長きに渡りみやぎの杜で暮らされていました。ご家族からも「長い間大変お世話になりました」と深い感謝の言葉を頂いています。

・18日の朝につばめユニットのコホート解除となりました。年明けから中旬まで長い期間でした。感染対策の重要性をとても強く痛感しました。応援に来て下さった他事業所の皆さん、本当にありがとうございました。事業所のスタッフの頑張りと、応援に来て下さった他事業所の方々の頑張りで無事コホート解除となりました。改めて感謝致します。

■ゆかりの杜：佐藤理恵さん

・今週は1月イベントの「獅子舞」を職員が披露しました。1年の健康祈願の為、「さあ！どこをかじっていきましょうか？」とお声を掛けると皆さんそれぞれに「私は腰！」「私は膝！」「目も良くなるかしら？」とご希望の場所を教えて下さりガブガブとかじらせて頂きました。今年も1年コロナに負けず、健康な1年を過ごしたいと思います。

■デイサービス悠々：梅村卓也さん

・1月18日プチ新年会を行いました。今年の抱負を皆さんにお話しいただいたり、お寿司を美味しく召し上がりになりました。

■さくらデイサービスセンター：三邉純さん

・今週1月20日は大寒でした。一年で最も寒い時でご利用者との会話は「今日も寒いね～」と毎日言葉を交わしています。こんな寒い時だからこそ素晴らしい景色を見る事が出来ます。朝の送迎時国道４号線を走っていると蔵王連峰が雲一つなく頂上まで見渡せる日は「あ～蔵王綺麗だね」とご利用者と一緒に笑顔になります。また農道を走行中には田んぼに白鳥が何十羽と飛来しており、「うわ～すごい白鳥の数」と和ましてくれます。寒い時期ならではの風景を今週も走行中に楽しんでいます。

■みはるの杜診療所：庄司崇浩さん

・17日（火）、18日（水）お料理イベントを行いました。今回は青森の郷土料理せんべい汁をメインに、餃子、まめしとぎ（お菓子）を作りました。久しぶりの料理イベントでしたが、参加された皆さんはエプロンや割烹着を持参し、イベントを楽しんでいました。食事の後は榴ヶ岡天満宮へドライブ外出してきました。

**【1月23日～1月29日】**

■グループホームあおばの杜：関内利奈さん

・メモリアルコーナーにお供えのお花をおいております。「もうちょっと水を入れたほうがいいんじゃない？」「水を変えないと」とご入居者、スタッフ一緒に花瓶の水交換行っており「いい写真だね」とお別れに寂しさを感じながら思い出話にも花が咲きます。

■介護老人保健施設さくらの杜通所リハビリテーション：大嶋貴子さん

・ご利用者の帰宅後、節電の習慣が徐々に根付いてきています。中には、「家だと思って消そう！」と話す職員もおりました。

・もみじフォトコンで優秀賞をいただいた際の賞金の使い道について、写真のモデルとなったご利用者に決めていただこうとずっと相談していました。悩みに悩み「写真を撮ってもらわなかったらこんな賞もいただけなかったから、半分は皆さんで使ってください」とのお言葉をいただきました。作業活動や装飾など、施設に還元できるものに使わせていただきたいと考えています。もう半分は「コロナが落ち着いたら職員さんと会食して優秀賞のお祝いをしたい！」とのことで、第8波が落ち着いたあたりに実行できればと思っています。

■デイサービスみやぎの杜：髙橋美也子さん

・先週はまたまた体験ウィークになってしまい、スタッフの皆さんにも情報がしっかり伝えられず申し訳ない気持ちでしたが、『増えてきて楽しいね』と言ってもらえ、嬉しくなりました。賑やかで楽しいデイになるといいなと思います。

先週は雪が降り、送迎も大変な日がありましたが、そんな中突然の水漏れ。しっかりはやりに乗ってしまい、水道のバルブが破損し、水が止まらない・・・でも、保育園のお迎えに行かないといけない！！の緊急事態になり、、、

支援室の皆さん、奏樹の役職者の方々に助けられ、なんとか帰宅させてもらいました。寒い中現地を確認して下さった皆さまありがとうございました。改めて、皆さんに支えられながら仕事をしているんだと実感しました。

御恩をいつかお返しできたらと思います。

■さくらグループホーム：及川玲奈さん

・今週は、Hさんのご家族が続々と面会に来られています。埼玉にいる娘さんとお孫さん2人。コロナ禍となり控えていた面会。３年振りに来られてお会いしました。ご本人もびっくりとされていましたが、車椅子へ起きて話をされていました。面会後に「この歳だからどうしても我慢する癖みたいなものがあって、わがままや希望を言えないんだな」と話されていました。先日食べたいと話していた果物やご家族へ会いたい思いをご家族へ伝えました。

■グループホームはるかの杜：後藤浩樹さん

・1/25(水)仙台も雪が積り、職員交代で雪かきを行っております。はるかの杜の坂は急で夜勤者が早番が来る前に融雪剤をまいて無事に出勤が出来ております。小さい雪だるまを作り、入居者の方も冬を感じておりました。

■グループホームななみの杜：澤村直子さん

・雪が沢山降った様子を窓から眺めていました。「お母さん凄いよ。どんどん積もっている！」等思い思いに話されていました。ベランダに小さな雪だるまを一緒に作ったようで、可愛い雪だるまがホールをのぞいていまいｓた。翌日その雪だるまを見て「あれ見て！可愛いこと。誰作ったんだろうね！」「子供小さい時は、ああやって一緒に作ったよね。うちは雪がもっと降る所で…」など昔話をしていましたが、その雪だるまは話した本人も一緒に作った雪だるまでした。昨日の事は忘れてしまっても、雪だるまの懐かしい思い出は覚えているんだな。と感じた瞬間でした。

■さくらの杜こども園：我妻亜紀さん

・月曜日は、恵方巻の製作を行いました。花紙を子供達にぐちゃぐちゃにしてもらい、トイレットペーパーの芯に頑張って詰めてもらいました。細かくて難しい作業でしたが、1歳児さん２名は集中し楽しそうでした。芯にいれても入れても下から出てくる花紙に、不思議そうな表情をしながらずっと頑張っていました。小さい手で細かい作業も出来るようになりました。

・雪が降ったり、とても風が強くなかなかお散歩へ行くことができませんでしたが、風のない日に久しぶりにお散歩へ出かけました。新幹線や白鳥、カモなどが餌をつついている光景も、目を真ん丸にして喜んで見ていました。久しぶりのお散歩をとても喜び、楽しそうに歩いて居ました。

■杜の家みやぎ：佐藤新平さん

・たまごのお寿司が好きなご利用者さんがおります。本人の希望もあり、ある夜勤スタッフが、たまごのお寿司を朝食に作って下さいました。見た目も素晴らしい出来栄えで、ご利用者さんも「すごくおいしいね」と普段は食が細い方も全部召し上がって下さいました。今後も本人の意向に沿いながら関わりを大切にしたいと思います。

■ケアハウスいちいの風：亀澤加代さん

・25日新年会を行いました。昼食はお正月に食べられなかったお餅を皆さんで堪能しました。午後は、物あてゲームをしたり、おみくじを引いて頂いたりと楽しい時間を過ごしました。ゲストにマツケンさんと踊り子が登場し会を盛り上げて下さいました。

■介護老人保健施設希望の杜：冨沢直人さん

・1月9日希望の杜2階に入所されているｋさんの100歳のお祝いをみんなで行いました。普段あまり食が進まないｋさんも、職員手作りのプリンはすべて召し上がられていました。また、ご家族とライン電話を使用しながらお祝いのお言葉を頂いておりました。

■介護老人保健施設いずみの杜：佐藤佑典さん

・27日にNさんが娘様に見守られながら穏やかに旅立たれました。長年清山会の事業所を転々とされ「最期は慣れ親しんだ老健いずみで過ごしてもらいたい」娘様からの希望で年明けに再入所されました。病院から退院して僅か2週間という短い期間でしたが、たくさんの方々が毎日顔を見に来られ、変わらぬ笑顔やしぐさを最期まで私たちに見せて下さりました。小さな体で最期まで本当に頑張りましたね、天国でゆっくり休んで下さい。

■グループホームゆづるの杜：高澤智子さん

・１月お誕生日の方が３名おり、各ユニットで誕生会を行っています。Oさんは娘さんから誕生日のメッセージをもらい、じっくりと読まれていました。

・Sさんはご家族から「とんかつとかラーメンとか実はがっつりした物が好きなんです」とお聞きしたので、かつ丼でお誕生日会を行いました。おいしかったと喜んでくださいました。

・25日、26日に久しぶりにユニットミーティングを実施出来ました。ここ数か月、紙面でのやり取りが多かったのですが、やはり顔を合わせて話したほうがいろんな意見が出たり、情報も伝わりやすいです。今は事前にアンケートをとりながら2、3人のスタッフ＋高澤で実施していますが、理想としては、ユニットのスタッフみんなで話合いが出来れば・・・と思います。あっという間に１月が終わりそうです。２月は節分イベント、Tさんの誕生日会を予定しています。

■グループホームゆかりの杜：加藤知佐さん

・1/23日入居されたＴ様。ご家族は環境が変わることで落ち着かれなくならないか大変心配されていました。入居日は「帰る、あー！」と不安気なご様子が見られていましたが、不安な気持ちに寄り添い対話を重ねていくことで「２～３日なら泊っていく」「ここはご飯が美味しいから、もう少しいるね」と徐々に慣れてきました。本日は「Ｔ子、イェーイ！」と何度も満面の笑みでポーズをつくられており、すっかりここでの生活に馴染まれたようです。

■グループホームはごうの杜：大﨑美智子さん

・来月の節分に向けてイベントの準備を行っています。「青鬼・赤鬼・・・それから茶色鬼～。あはははは、ばんざ～い」と、来月の豆まきを楽しみにされているＫさん。「ちゃいろおに～？茶色の鬼っていたっけ～」と、間髪入れずに突っ込みを入れらるＭさん。「いだっちゃ～。あれ～東の方さ～」と重ねて話されるＲさん。何気ない会話から癒される空間がつくられ、ほっこりする時間を過ごすことができた一日でした。

■グループホームみやぎの杜：鈴木篤史さん

・コホートが明けてから少しずつではありますが、ご家族の面会が増えてきています。ようやく普通の日常が戻ってきているのかと思います。かもめユニットで散歩が好きなYさんも近くの公園に散歩に行かれお花を摘まれてきています。ひばりユニットでは木村さんが太鼓を持参してくれるとご利用者方がとても喜ばれ、笑いながら叩かれており賑やかに過ごされています。つばめユニットでは３１日に１００歳の誕生日を迎えるため、順次誕生日会の企画を進めております。これからも感染対策をしっかり行いながら、ご利用者と一緒に楽しいことを考えていきたいと思います。

■ゆかりの杜：佐藤理恵さん

・今週は月初めからずっと作っていた装飾が完成しました。「ようやくできた！」「立派はウサギだね！」と皆さんで完成を祝い、ウサギとは全く関係はないですが餃子が食べたいとお話しがあった為、初めての餃子パーティーを行いました。大雪の為、帰りの時間を早めようと相談していたので作業は急ピッチです。「はい！切る係の方！混ぜる係の方！皆で包んで焼きましょう！」形に捉われない斬新な数々の餃子。味は最高でした！「皆でやると美味しいね」皆さんの顔がほころんでいました。

■介護老人保健施設希望の杜通所リハビリテーション：千葉一也さん

・26日（木）に新年会を行いました。開会の挨拶～福笑い、獅子舞、おみくじとスタッフで体を張りながらご利用者と大笑いしながら盛大に行うことができました。今回は新年会に参加しなくてもいい方と個別の関わりで猫カフェへドライブへ企画実行してくれています。猫に引っ掻かれるハプニングもありましたが、、可愛い猫たちと戯れることができ、ご利用者もスタッフも満足のようでした。

■みはるの杜診療所：庄司崇浩さん

・最近デイケアでは体操やレクリエーション時に動画の活用を行っております。物珍しさもあってか、皆さん興味を持って参加してくれます。また、リクエストがでればその場で検索をして一緒に楽しんでいます。

■さくらデイサービスセンター：三邉純さん

・今週は来月の節分に合わせて鬼のお面作りをご利用者と作りました。ご利用者には完成イメージの鬼の顔をお見せすると「あ～鬼ね、節分ね」と言われていました。色画用紙で顔と頭に角、眉毛を準備しのりで貼り付けていただきました。鼻と口はペン書きで書いていただき完成されていました。不思議な物で、ご利用者の顔と鬼の顔が似ている方もおり完成したお面を満足そうに眺めておられました。今月末に設えコーナーに貼る予定です。

**【１月30日～２月5日】**

■介護老人保健施設希望の杜：齋藤淳さん

・2月3日は節分ということで、フロアごとに豆まき会を行いました。職員が鬼に扮して、ご利用者が「鬼は外、福は内！」と笑顔で豆を投げていました。ご利用者のHさんは「鬼を追い払ったから、今年は良い年になると良いね」と話されており、みんなで無病息災を祈願しました。

■グループホームあおばの杜：関内利奈さん

・恵方巻き作りをご利用者と一緒に手作り、豆まきも行いました。「難しいね、ごはんもっと入れたほうがいい？」「上手く巻けないね」と相談しながら完成、段ボールで作った鬼のお面にお1人お1人豆を投げていただき「上手く入らないね」「それ！」と皆さんの笑顔の表情が見られた時間になりました。

■グループホームかなでの杜：佐藤政博さん

・今週はかなでの杜初年度からご利用されているOさんの誕生会がありました。入居中3度の脳卒中を経て、今尚お元気に過ごされており、周囲の利用者さんもあたたかくお祝いされておりました。

■介護老人保健施設さくらの杜通所リハビリテーション：大嶋貴子さん

・2/2に一足早く節分イベントを開催しました。全員で食べられるようにとホットケーキミックスにココアパウダーを混ぜて薄く焼いた海苔もどきでロールケーキを巻いたスイーツ恵方巻は、職員菅野さんの考案。DMのご本人とも相談し、「これくらいなら食べても大丈夫だな」と話され、噛み切りやすい海苔だったので、全員で行事ならではのおやつを食べることができました。その後の豆まきも、職員含めいつの間にか全員参加となり、とても盛り上がりました。



■グループホームはるかの杜：後藤浩樹さん

・２/3(金)節分にて、恵方巻きやちらし寿司を入居者の方と一緒に作っております。

■グループホームゆめみの杜：佐藤葉子さん

・節分の豆まきをしました。豆に見立てた新聞紙のボールを皆で作り、前に、右に、左に、上にと、逃げ回る鬼の的に悪戦苦闘しながら、福を呼び寄せるため頑張りました。これで一年間安泰…だと思います。

■ケアホームさくらの杜：志賀千春さん

・3日の節分の日に、豆まきをしました。節分担当のスタッフが、節分についていろいろ調べてくれて、今までとは違う節分でした。節分の昔ながらの風習である、柊イワシを飾り、豆を潰して作る福茶を作り飲みました、豆まきには、皆さんで「福は内。鬼は外。」と行いました。昔を思い出し、皆さん「懐かしいね～。」との声があがりました。お昼には、福を巻き込む縁起物の恵方巻を、大きな口で食べられました。邪気払いの日とされる、一年のはじめとされる節分を皆さん楽しまれたとのことです。

■さくらグループホーム：及川玲奈さん

・今週は、Kさんのご家族が面会に来られています。娘様自身も足の痛みなどあり２年ほど来れない状況でした。ご本人の体調の変化もあり自分もいつ会えるか分からないからと今回来られています。１００歳近い旦那様と息子さん夫婦、ゆっくりと過ごされています。

■デイサービスみやぎの杜：髙橋美也子さん

・2/3は節分、そして４日は立春！！

ということで、皆さんで恵方巻きと豚汁を作って春よ来い、ワクワクなイベントをしました。

久し振りにてんやわんやになるくらいわちゃわちゃしてしまいましたが、『こんなに美味しいお寿司久しぶり！！』なんて、生もの苦手と言っていた利用者さんが言っていたので、疲れも吹き飛びました。バタバタしすぎて肝心の恵方巻きの写真が一枚も撮れませんでした笑　皆さんお疲れ様でした。

・最近、忙しいときに猫の手も借りたい気持ちもありますが、それだけじゃなく、出来そうな人に頼んでみる、ことをしています。先々週あたりから、普段は自分からお手伝いを申し出ない方（上げ膳据え膳タイプの方）に、レクを仕切ってもらったり、昼食の準備を一緒にしたり、結構無茶振りをした感じはありましたが、その方の反応をみてびっくり。『私にできる仕事があるなんて』『産まれて初めて人の為になった』『誰かに必要とされたことなんて何年振り？！』なんてすごくいきいき輝きだしたのです。

というわけで、先週も出来そうなお仕事をじゃんじゃんお願いしてみたところ『私なんかにできることを見つけてくれてありがとね～』と。

その方はお家の方との関係性があまり良いとは言えない方です。もしかしたら、家族にも頼られたい、寂しい、そんな思いがあるのかな、と考えるきっかけになりました。お互いにwinwinなことですので、これからも無理なく楽しくできたらなと思います。

■さくらの杜こども園：我妻亜紀さん

・３日には豆まき会を行いました。自分たちで作った鬼のお面をつけて鬼のパンツのダンスをしたり、ケアホームに行って玄関で利用者さんに園児たちが作った豆入れをプレゼントしてきました。自分たちが作った豆入れに甘納豆と子供用のお菓子を入れて子供達にはお持ち帰りしてもらいました。

・公園で遊んでいる子供達は最高に良い笑顔で遊んでいました。

■杜の家いちい：名取直保美さん

・2/3に節分イベントを開催しました。1月にコロナ感染の影響でイベントが中止となってしまいましたが、その時に皆さんで一緒に踊ろうと準備していた「恋するフォーチュンクッキー」を披露しました。様々なカラーの防止と「いちいのサッシー」が登場し、皆さん楽しまれていました。ご利用者に赤鬼に扮して頂き、豆まきを行いました。今年一年、皆さん健康に過ごせるよう、福を呼び込みました。

■ケアハウスいちいの風：亀澤加代さん

・2月3日　節分にて、3人の鬼たちに豆と称した球を投げ、邪を払い福を呼びこみました。鬼を退治した後は、鬼の的当てゲームを行い、これまた大盛り上がりでした。恵方巻も堪能し、きっと福が訪れるでしょう。

■特別養護老人ホームふたばの杜：渡邊麻衣子さん

・３日に節分の豆まきを行いました。スタッフが鬼に扮して、特養とSS側に行き皆さんに豆を鬼にあて、福を呼び込んで頂きました。

■ショートステイみはるの杜：佐藤雄さん

・２/３節分イベントを行いました。どなたでも召し上がれるように甘納豆やでん六豆にて鬼退治を行っています。鬼とコロナを外、福は内の願いを込めて、普段居室にこもりがちの方も参加され、皆さん笑い合い盛り上がっていたようです。

■介護老人保健施設いずみの杜：菅原健さん

・今週はお菓子作りや散歩とより活動的な週間になりました。そんな中で、2/3は節分ということで職員のリアルな鬼の面に驚きながらも笑顔で豆まきを皆さん行っていました。「楽しいですね～」や「良い年であれば良いね～」と嬉しい言葉も聞かれました。利用者さんも自ら鬼のかつらをつけて下さるなどとてもアットホームな豆まきとなりました。最後は落花生を食べながら「80個食べないとね～」と笑って過ごしました。

■グループホームかぐらの杜：半澤克也さん

・GHかぐらでも3日に節分として豆まきイベントしています。鬼が登場しご入居者も、鬼めがけて豆をまき、健康で過ごせるよう願掛けを行ったようです。怖い鬼？弱々しい鬼？皆様笑顔あふれるひと時となりました。

■グループホームゆづるの杜：高澤智子さん

・２月２日はTさんの誕生日でした。ユニットで誕生会を開催し、「私のためにありがとう」と喜ばれておりました。また、当日、娘さんも面会にいらっしゃり、洋服をプレゼントしてくださいました。翌日は普段あまり入浴に積極的ではないTさんが、娘さんからプレゼントしてもらった服をご自分で準備し、３枚重ねで着用されていました。とてもうれしかったようです。

・２月３日は各ユニットで節分イベントを行いました。１階では海苔の代わりに玉子で恵方巻を作りました。２階はそれぞれ好きな具材を入れた恵方巻を作りました。皆さん、おいしい！と喜ばれていました。

■グループホームゆかりの杜：加藤知佐さん

・2/2日節分イベント開催。１階、２階共大盛り上がりで「かわいそうだから鬼も内！」「福は内！」と赤鬼に扮した佐野文彦さんに勢いよくお菓子を投げられていました。リアルな姿にS様とA様は、若干目を逸らされていましたが、楽しい一時を過ごすことができました。

■グループホーム「けやき」：渡邉江利子さん

・先日節分という事で豆まきを行いました。「鬼は外。福は内」と掛け声を掛けながら鬼になったスタッフに豆を投げられておりました。

■グループホームはごうの杜：大﨑美智子さん

・３日に、こがねユニットの節分祭とＯさんのお誕生日会を行っています。節分祭では青鬼の登場に笑顔で迎えられた方と、なんてこった～と、びっくりされた方といらっしゃり、みなさんで楽しい一日を過ごすことができました。Ｏさんのお誕生会では、「俺の誕生日は１日なのに、また祝ってもらったから２歳とったな～。俺もじ～ちゃんだな」と照れ笑いされながら話されていました。９日はわかわユニットの節分祭となっていますので、みなさんで楽しんでいきたいと思います。

■グループホームみやぎの杜：鈴木篤史さん

・1月31日につばめユニットのYさんが１００歳の誕生日を迎えられ、盛大に誕生日会を行いました。Yさんは長くみやぎの杜で過ごされており、とても元気な姿で１００歳を迎えられたことはとても素敵なことです。お寿司や御馳走のおやつを皆さんに振る舞うと皆喜んで食べられました。１００歳というとてもおめでたい時を盛大にお祝い出来て本当に良かったと思います。

・2月1日にひばりユニットのKさんが９４歳の誕生日を迎えました。その日は昼食の時間に誕生日会を行いました。午前中から手作りケーキをご利用者、スタッフと一緒に行い、綺麗なデコレーションケーキが完成しました。美味しいお寿司と手作りケーキを皆で食べてKさんの誕生日を楽しくお祝い出来ました。

■グループホームいずみの杜：大﨑雅之さん

・２月3日に節分の豆まきとくるみユニットは恵方巻作り、ずんだユニットはバレンタインのパンケーキ作りを行いました。皆さん手作りを楽しまれ、完食されていました。豆まきでは赤鬼青鬼に勢いよく豆を投げ、一年の無病息災を願いました。

■デイホームいずみの杜：福川準さん

・節分の時期でしたので、豆まきを曜日ごとに皆さんが参加出来るよう数回に分けて行っております。ご利用の方々が鬼へ豆まきする際、とても良い表情されながら参加されておりました。

■ゆかりの杜：佐藤理恵さん

・今週は節分イベントにて職員が鬼に変装し豆まきを行っております。豆の変わりにカラーボールで鬼退治をするのですが、出て来た鬼が小さく貧弱に見えたのでしょうか・・・皆さんの投げる球の優しい事と言ったら・・・「もっと強く投げないと鬼退治できませんよ！」の掛け声にも優しくいたわるような球ばかり。「ご苦労さん、ご苦労さん」とねぎらいの言葉もかけて頂きました。「大丈夫ですか？鬼は退治できましたか？」と皆さんに伺うと「もう大丈夫だよ。来年またおいで」と何とも優しさに溢れた豆まきとなりました。

■デイサービス悠々：梅村卓也さん

・２月３日（節分）職員、当事者の方も鬼役をやり、皆さんで豆まきを行い楽しまれました。昼食は恵方巻を食べて皆さん美味しくいただきました。

■さくらデイサービスセンター：三邉純さん

・段ボールで鬼の顔を作成し４日、５日と午後のレクリエーション時にお手玉による豆まきを行いました。参加されたご利用者は大きく口を開いた鬼の口めがけて「鬼は外～」と叫びながら投げられていました。今後も季節を感じられるレクリエーションを考えていきたいと思います。

■デイサービスわかなの杜：鈴木樹江さん

・2/3（金）午前の時間を利用し、利用者さんと一緒に節分のイベントとして、恵方巻作りを行っています。男性・女性それぞれの利用者さん、みなさんに参加して頂き、職員と一緒にみんなで恵方巻作りを会話を交えつつ、昔を思い出し時々笑いながら楽しく行いました。作っている途中で食べだす方もいらっしゃり和やかな雰囲気のなか進行しました。出来上がった恵方巻は、みなさんの昼食としてお出しし、食べて頂きました。感想として、美味しく頂きましたとのご意見が多く聞かれました。

■みはるの杜診療所：庄司崇浩さん

・2月3日は豆まきを行いました。毎年恒例になっている穂積さんの鬼仮装は今年も好評でした。普段眠そうにしているお年寄りも迫力のある鬼が近づいてくると体をのけぞらせ、目を丸くしながら豆を投げていました。豆まきを行っているホール内はコロナ禍を忘れさせてくれるくらい活気がありました。